

社保シリーズ

Hys処, サホ塗布の変更点

2

社保研究部

今回は4月の診療報酬改定で変更されたHys処やサホ塗布の適応, 処置後の充填など, 見落としやすい点を解説する。

症例解説

症例は, 疼痛や知覚過敏などを訴えて来院し, 大臼歯部を部位ごとに違った処置で管理したケースを想定している。

初診日は $\frac{6}{6}$ にサホ塗布をし, $\frac{7}{7}$ にはHys処置をしている。今回の診療報酬改定で「乳幼児う蝕薬物塗布処置」が「う蝕薬物塗布処置」に変更され, サホ塗布の年齢制限が外れた。サホ塗布, Hys処ともに6点増点となっている。また, $\overline{8}$ は直PCapをした一月後に充填している。直PCapは今改定で30点増点になっている。

さて, 2回目の来院で $\frac{8}{8}$ に残根削合しているが, 義歯の新製や修理時に限定されていた今までの取り扱いが変更され, 治療の必要があれば実施できるようになった。

翌月になって, $\overline{7}$ がHys→Cに病名が移行したため充填している。この場合の形成は, 同一初診内でも充形が算定できる。症例ではサホ塗布後の $\overline{6}$ に充填をしているが, 9月5日はう蝕, 間PCapに留まることで120点未満の処置となり, 浸麻が算定できる。

乳幼児に限定されていたサホ塗布が, 全年齢で実施できるようになった。

残根削合は, 新製義歯作製または義歯修理に限らず, 治療の必要上で残根歯の削合をした場合は算定できる。

Hys→Cに移行した場合の形成は, 同一初診内でも充形が算定できる。

支払基金審査提供事例 (2016年8月29日)

45 抜歯手術 (難抜歯加算)

○取扱い

原則として, 「残根 (C₄)」病名に対する難抜歯加算の算定を認める。

○取扱いを定めた理由

抜歯手術の難抜歯加算の要件である骨の開さく又は歯根分離術等の必要性は, 歯根の形態 (歯根肥大, 歯根彎曲等) や骨の癒着の有無だけでなく, う蝕の歯質への進行状態によっても影響を受けるものであり, 特に「残根 (C₄)」病名に対する抜歯の際は, 抜歯鉗子や挺子の使用が困難となり, 骨の開さく等が必要となる場合がある。

厚労省保険局医療課が疑義解釈(その6)を発出(2016年9月1日)

※今号別綴じ付録として同封

今回, 厚労省が発出した疑義解釈は全23問で, 協会・保団連が7月13日に要請した項目が一部反映されている。例えば, 初期う蝕 (Ce) 病名でも歯科衛生実地指導の算定が可能であることを明確にするよう求めたことに対し, 問2で算定可と回答している。その他, 「全部鑄造金属冠を装着後, 2年以内に歯科金属アレルギーを発症し, 硬質レジンジャケット冠を製作した場合, 再製作の費用は補管に含まれて請求できないが, 算定可とすること」が問11で, 「糖尿病患者のP処において, 再度1月間の薬剤の計画注入を行った場合, 必要に応じて算定可とすること」が問6で, それぞれ認められている。記載要領においても「暫間固定の算定時において, 歯周外科手術の予定の有無についての摘要欄記載は不要とすること」が問22に反映され, 歯周外科手術後の場合は, 予定の有無は不要で「術後1回目」と記載するなどに変更された。

部位	傷病名	診療開始日
$\frac{6}{6}$ $\frac{6}{6}$	C ₂	28年8月8日
$\frac{7}{7}$ $\frac{7}{7}$	Hys	28年8月8日
$\frac{8}{8}$	C ₄	28年8月8日
$\overline{7}$	Hys→C ₂	28年9月5日
〔年齢〕61歳女性		
〔主訴〕両側の奥歯がしみて痛い		
〔所見〕 $\frac{6}{6}$, $\overline{8}$ にう蝕を認む。		

月日	部位	療法・処置	点数
8/8		初診	234
	$\frac{8-6}{8-6}$ $\frac{6-8}{6-8}$	パノラマX-Ray パ電	402
		$\frac{6}{6}$ の根面, $\overline{6}$ 遠心, $\overline{8}$ 近心にう蝕を認む。	/
		$\frac{8}{8}$ 残根部はやや挺出あるも著変認めず。	/
		歯管 文 (100+10)	110
		歯を残すため, なるべく薬物塗布で様子を見る。	/
		継続管理の希望を確認し, 同意を得る。	/
	$\frac{6}{6}$ $\frac{6}{6}$	サホ塗布 (フッ化ジアミン銀)	56
	$\frac{7}{7}$ $\frac{7}{7}$	Hys処 (MSコート)	56
	$\overline{8}$	直PCap (ダイカル)	150
		実地指1	80
		スクラビング法によるブラッシング指導を指示	/
8/22		再診	45
		歯がまだしみる。歯ブラシが親不知に引っかかる	/
	$\frac{7}{7}$ $\frac{7}{7}$	Hys処 (MSコート)	56
	$\frac{8}{8}$	残根削合 (18×2)	36
8/29		再診	45
	$\frac{7}{7}$ $\frac{7}{7}$	Hys処 (MSコート)	56
8月分 3日分 1,326点			
9/5		再診	45
		歯管 文 (100+10)	110
	$\overline{7}$ $\overline{6}$	浸麻 (OA+歯科用キシロカインCt1.8mL) (30+7)	37
	$\overline{6}$	う蝕	18
		間PCap	30
	$\overline{7}$	充形	126
		EE・EB	/
		充填1 (O, D)	154
		光CR	29
		研磨	/
	$\frac{7}{7}$ $\frac{7}{7}$	Hys処 (MSコート)	46
	$\frac{6}{6}$ $\frac{6}{6}$	サホ塗布 (フッ化ジアミン銀)	46
9/12		再診	45
	$\overline{6}$ $\overline{8}$	浸麻 (OA+歯科用キシロカインCt1.8mL)	/
	$\overline{6}$	KP (O, D)	86
		充填1	154
		光CR	29
	$\overline{8}$	KP (M, O)	86
		充填1	154
		光CR	29
		実地指1	80
		スクラビング法によるブラッシング指導を指示	/
9月分 2日分 1,304点			